

一 国語の授業で、「大切にしていること」というテーマで文章を書いていきます。次は、青木さんが最初に書いた文章【A】と、それを読み返し、**2**段落を書き直した文章【B】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【A】

1 人にはそれぞれ大切にしていることがあります。私は、感謝の気持ちを大切にしています。

2 中学校二年生のときに転校してきて、環境の変化に戸惑う私を支えてくれたのは、友達の存在でした。「困っていることはない？」と、友達はいつも声をかけてくれました。優しく言葉をかけてくれる友達に支えられ、私は学校生活を送ることができました。

3 人は、だれかに支えられて生きています。私
が大切にしていること、それは、優しく言葉をかけてくれた友達への感謝の気持ちです。

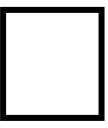
【B】

中学校二年生のときに転校してきて、環境の変化に戸惑う私にとって、「困っていることはない？」と、いつも優しく声をかけてくれた友達の存在は大きな支えでした。そして、先日、「人は様々な人に支えられて生きていることを忘れてはいけない。」と、校長先生が全校集会で話をされたのを聞きました。そのとき、転校生の私を気づかってくれた担任の先生や、いつも見守ってくれていた家族など多くの人々がいたことにも改めて気付きました。

(**1** から **3** は、段落番号を表します。)

一 青木さんは、**2**段落をどのように書き直していますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 先生や家族の話題を加え、自分の考えを伝えるための材料を増やしている。
- 2 全校集会の様子を詳しく描写し、その場の様子を思い浮かべやすくしている。
- 3 友達の言葉を多く引用し、自分の気持ちの変化を具体的に説明している。
- 4 比喩(ひゆ)を用いて書き換え、自分が感じたことを分かりやすく伝えている。



二 青木さんは、**2**段落を書き直したことによって、線部「優しく言葉をかけてくれた友達」も書き直さなければならぬと考えました。どのように書き直したらよいですか。「への感謝の気持ちです。」に続くように、**十字以上、二十字以内**で書きなさい。

私が大切にしていること、それは、

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

への感謝の気持ちです。

一 国語の授業で、「大切にしていること」というテーマで文章を書いていきます。次は、青木さんが最初に書いた文章【A】と、それを読み返し、**2**段落を書き直した文章【B】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【A】

1 人にはそれぞれ大切にしていることがあります。私は、感謝の気持ちを大切にしています。

2 中学校二年生のときに転校してきて、環境の変化に戸惑う私を支えてくれたのは、友達
の存在でした。「困っていることはない？」と、友達はいつも声をかけてくれました。優しく言葉をかけてくれる友達に支えられ、私は学校生活を送ることができました。

3 人は、だれかに支えられて生きています。私
が大切にしていること、それは、**優しく言葉を**
かけてくれた友達への感謝の気持ちです。

【B】

中学校二年生のときに転校してきて、環境の変化に戸惑う私にとって、「困っていることはない？」と、いつも優しく声をかけてくれた友達の存在は大きな支えでした。そして、先日、「人は様々な人に支えられて生きていることを忘れてはいけません」と、校長先生が全校集会で話をされたのを聞きました。そのとき、転校生の私を気づかせてくれた担任の先生や、いつも見守ってくれていた家族など多くの人々がいたことにも改めて気付きました。

(1から3は、段落番号を表します。)

一 青木さんは、**2**段落をどのように書き直していますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 先生や家族の話題を加え、自分の考えを伝えるための材料を増やしている。
- 2 全校集会の様子を詳しく描写し、その場の様子を思い浮かべやすくしている。
- 3 友達の言葉を多く引用し、自分の気持ちの変化を具体的に説明している。
- 4 比喩(ひゆ)を用いて書き換え、自分が感じたことを分かりやすく伝えている。



二 青木さんは、**2**段落を書き直したことによって、**線部**「優しく言葉をかけてくれた友達」も書き直さなければならぬと考えました。どのように書き直したらよいですか。「への感謝の気持ちです。」に続くように、**十字以上、二十字以内**で書きなさい。

私が大切にしていること、それは、

(例)

私を支えてくれる多くの人々

感謝の対象となる相手が への感謝の気持ちです。

「友達」かう「担任の先生」や

「家族」にまで広がっているんですね。

つけ加えていることがわかるね。

〔参考〕過去の調査における正答率

問題番号	調査の名称（実施学年）	正答率（%）
一	平成23年度 全国学力・学習状況調査（3年）	65.0
		69.5

〔参考〕出題の趣旨

一	<p>文章を書く際に、次のことができるかどうかをみる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な生活の中から、課題を見付け、材料を集め、自分の考えをまとめること。 書いた文章を読み返し、段落相互の関係を整えること。
---	---

〔参考〕解答類型と反応率

問題番号	解答類型	反応率（%）	自校の反応率	正答
一	1 1と解答しているもの	65.0		◎
	2 2と解答しているもの	9.2		
	3 3と解答しているもの	10.9		
	4 4と解答しているもの	14.3		
	9 上記以外の解答	0.0		
	0 無解答	0.6		
	二	<p>（正答の条件） 次の条件を満たして解答している。</p> <p>①【B】を基に、感謝の対象となる相手を「友達」から広げて適切に書いている。 ②「への感謝の気持ちです。」に続くように、十字以上、二十字以内で書いている。</p> <p>（正答例）</p> <ul style="list-style-type: none"> 私を支えてくれている多くの人々（15字） 温かく接してくれた様々な人（13字） いつも優しく声をかけてくれた友達など（18字） 友達や担任の先生、家族（11字） 		
1	<p>条件①，②を満たして解答しているもの</p> <p>*感謝の対象となる相手の広がりについては、本文中の言葉を使って書いているもの、本文中の言葉を適切に言い換えて書いているもの、いずれも正答とする。</p> <p>*「多くの人々」「友達」などを修飾する語句がある場合は、自分を支えてくれたことが分かる適切な表現であれば正答とする（例示の下線部は関係箇所）。</p> <p>（例）<u>温かく接してくれた様々な人</u>（13字）</p> <p>なお、次のものも正答とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 条件①について、本文中からそのまま抜き出して書いているもの （例）見守ってくれていた家族など多くの人々（18字） 	69.5		◎

2	<p>条件①を満たし、条件②を満たさないで解答しているもの</p> <p>(例) 多くの人に感謝しています (12字) *「への感謝の気持ちです」に続くように適切に書いていない。</p>	0.2		
3	<p>条件②を満たし、条件①を満たしていないで解答しているもの</p> <p>(例1) いつも見守ってくれていた先生と家族 (17字) *感謝の対象となる相手を「友達」から広げて書いていない。</p> <p>(例2) 「困っていることはない？」と言われたこと (20字) *感謝の対象となる相手を書いていない。</p>	24.1		
9	上記以外の解答	0.5		
0	無解答	5.7		